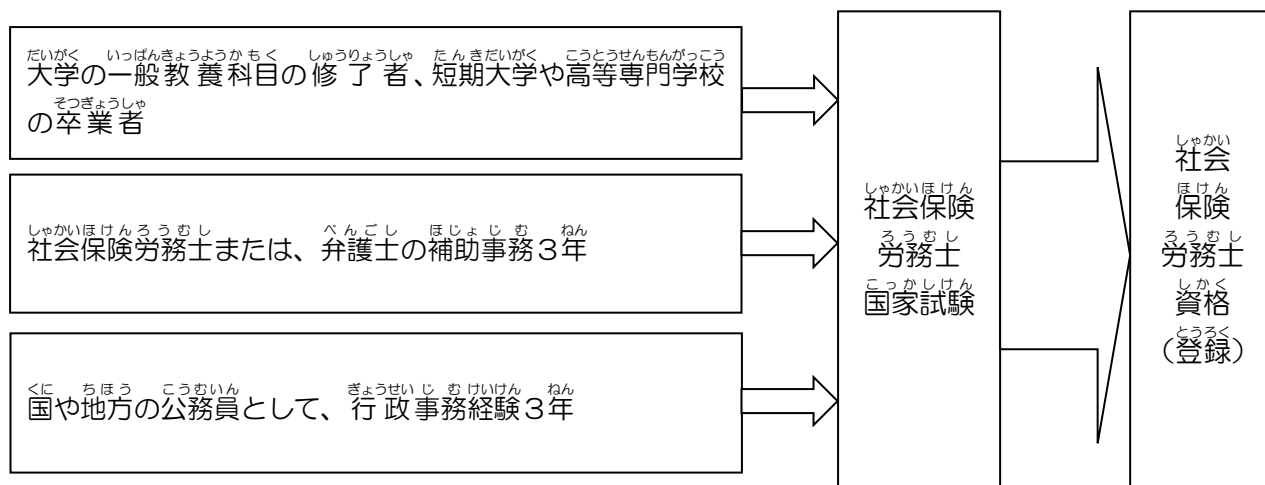


21 社会保険労務士

社会保険労務士は、会社における採用から退職までの労働や社会保険に関する諸問題を解決する、労働社会保険に関する専門家です。企業からの依頼を受けて、労務管理のコンサルティング、年金相談や労働社会保険の手続きの代行などを行います。

県内では多くの外国人が働いています。しかし、社会保険労務士で母国語ができる人はほとんどいません。母国語ができる社会保険労務士は、外国人労働者にとって心強い存在となります。外国人を多く雇用している企業にとっても、雇用している外国人の母国語ができる社会保険労務士は頼りになるはずです。

社会保険労務士になるには



※この他にも詳細な受験資格が定められていますので、ホームページ等で確認して下さい。

<早くから準備をしましょう>

社会保険労務士になるには、高い日本語能力や学力が求められます。早くから日本語や学校の勉強、母国語の上達に心がけましょう。

<資格を取れば どのくらい就職できるの？>

就職先としては、社会保険労務士事務所や弁護士事務所等があります。開業をすることも可能ですが、一般の企業への就職に有利となる資格です。

給与は勤務先によって違いますが、平均年収は400万円以上です。



<費用(学費)はどれくらい？>

進学先によって学費は異なりますが、国立・公立大学で240万円以上(4年間)、私立大学では400万円以上(4年間)かかります。

短大では、180万円以上(2年間)かかります。